



2018年6月11日

フォーミュラ E 第 10 戦で、ルーカス ディ グラッシが歴史的勝利

- ルーカス ディ グラッシがスイスで初開催された E-Prix で優勝
- Audi e-tron FE04 が第 9 戦に続き 2 連勝
- サーキットには 10 万人以上の大観衆が集結

2018年6月10日 チューリッヒ：電気自動車のレースシリーズ、フォーミュラ E 選手権の第 10 戦がスイスのチューリッヒで開催されました。スイスの地で初開催されたこのレースで、ディフェンディングチャンピオンである Team Audi Sport ABT Schaeffler (チーム アウディ スポーツ アプト シェフラー) のルーカス ディ グラッシは、記録的な大観衆が見守る中、アウディに歴史的な勝利をもたらしました。

1954 年以来、スイスで国際的なレースが開催されたことは一度もありませんでした。チューリッヒの金融街に設営された市街地サーキットには、国際的なモータースポーツの復帰を待ち望んでいた 10 万人以上の観客が詰めかけました。アウディの e-tron テクノロジーは、圧倒的な走りで大観衆を魅了しました。5 番グリッドからスタートしたディ グラッシは、18 周目にトップに立つと、そのままライバルを寄せ付けない走りで優勝を飾りました。39 周目にチェッカーを受けた時点で、2 位に入ったサム バード (DS ヴァージン レーシング) とは 7 秒 542 の大差が付いていました。

今回の勝利は、ディ グラッシにとってフォーミュラ E 通算 7 勝目、2017/2018 シーズンでは初めての優勝となりました。チューリッヒ市長のコリーネ マウフから優勝トロフィーを授与されたディ グラッシは、次のようにコメントしています。「最高のレースでした。本当に嬉しいです。64 年ぶりにスイスで開催されたレースで優勝できるなんて、素晴らしいことです。今日の Audi e-tron FE04 は圧倒的に速く、予選 5 番手から優勝することができました」

ディ グラッシは、今回の勝利でドライバーズランキング 3 位に浮上し、7 月 14 日～15 日にかけて 2 レースが開催される最終戦のニューヨーク (米国) の結果次第では、ランキング 2 位となる可能性を残しています。ディ グラッシは、レース前にチームと交わした約束を守り、チューリッヒ湖に飛び込んで歓喜を表現しました。

Team Audi Sport ABT Schaeffler にとっては、第 9 戦に続く 2 連勝、今シーズン 3 勝目となりました。チームランキングでは、残り 2 レースを残した時点で、トップのテチャーとの差を 11 ポイント縮めて 2 位を維持しています。

今回のレースでは、さらなるポイント獲得のチャンスがありましたが、ネルソン ピケ Jr. (ジャガー) によって阻まれてしまいました。レース開始直後の 1 周目、前回のレースで優勝したダニエル アプトにネルソン ピケ Jr. が追突。このアクシデントで、アプトはマシンのリヤウイングを失ってしまいます。アプトは予定外のピットストップを強いられ、ポイント圏外の 13 位でのフィニッシュとなりました。アプトは、次のようにコメントしています。「チームのスタッフは、驚くような速さでリヤウイングを交換してくれました。レースに復帰するまでにセーフティカーが入ってくると良かったのですが、不運なことに、そうはなりませんでした。とても残念ですが、ルーカスとチームが優勝できたので嬉しいです」

アウディ モータースポーツ代表のディーター ガスは、次のように語っています。「ダニエルは、本当に不運としか言いようがありません。オープニングラップの混乱の中で起こったあのアクシデントは、どうすることもできませんでした。それでも、今日はチームにとって素晴らしい1日となりました。熱狂的な大観衆と素晴らしい雰囲気の中で、そして最高のサーキットで優勝することができました。ルーカスの走りも見事でした。5番グリッドからスタートして、上位の全マシンをオーバーテイクして優勝するのは、そう簡単なことではありません」

チーム代表のアラン マクニッシュは、次のように述べています。「ルーカスは、まさに完璧なタイミングでアタックをしかけていました。彼のチームスタッフにも満足しています。今シーズンは厳しいスタートとなりましたが、現在は完全に本来の力を取り戻しています。そしてもちろん、64年ぶりにスイスで開催されたレースで優勝することができて、たいへん嬉しいです」

※本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。